

モニタリング実施報告書

令和3年度（任意 **定期**）（指定管理者・**本市**）モニタリング実施報告書

施設名	那覇市総合福祉センター
所在地	那覇市金城3丁目5番地4
指定管理者	名称 社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会 代表者 会長 新本 博司 住所 那覇市金城3丁目5番地4 電話 (098) 859 - 0099
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）
モニタリングの実施方針・方法等	・本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を「事業報告書」、「収支計算書」、実地調査、利用者アンケート調査、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。
担当部課（問合せ先）	福祉部福祉政策課 TEL：098-862-9002 E-mail：H-HSOU001@city.naha.lg.jp

モニタリング総合コメント（指定管理者・**本市**）

良好に管理運営されている。

今後の業務改善等に向けた方針（指定管理者・**本市**）

- 1 改善・是正事項
特になし
- 2 課題事項
特になし
- 3 最重要事項
特になし
- 4 その他
特になし

1 基本的考え方及び管理体制

市民の福祉の向上、福祉の増進強化という目的に合致した事業計画であり、計画通り実行されている。より多くの市民に利用してもらうため、利用時間が重ならないよう配慮している。

危機管理については、児童館の危機管理マニュアルを活用している。また、利用者の安全管理等については、事故や災害発生時の対応のため、AED講習会の受講、自衛消防隊の体制を更新し消防訓練及び地震火災避難訓練を実施しており、訓練には入居団体職員と利用者も参加した。

清掃、衛生保守管理、定期点検も適切に行っている。

2 公の施設のサービス向上及び経費削減

施設機能を生かした地域の活動として、例年開催している「かなぐすく地域福祉まつり」は新型コロナウイルスの影響で中止となったが、1階展示ホールで「那覇市総合福祉センター パネル・作品展」を開催し、地域の交流に寄与している。

ほか、老人憩の家の利用者で週2回地域防犯パトロールを実施している。

3 団体の概要及び管理運営能力（経営状態）

那覇市社会福祉協議会は地域福祉の推進の中心的な担い手として位置づけられる公共性・公益性の高い民間福祉団体であり、財源構造は、行政からの補助金や受託金、会費や共同募金等の寄付金並びに収益事業として障がいサービス・介護保険事業による介護報酬等が主な財源基盤となっている。会費や寄付金、収益事業の収入は地域の活動財源に配分されており、那覇市の地域福祉に還元する仕組みとなっている。

令和3年度事業報告書及び収支決算から経営状態も経営努力により整合性が図られ、指定管理運営能力も十分にある。